

問1 明治政府が士族に対して禁止した、身分を象徴する武器の所持を何という？

1. 帯刀 2. 目安箱 3. 切腹 4. 徒党

問2 明治政府が全国の藩主から土地と人民を天皇に返還させた政策を断行した年は何年？

1. 1867年 2. 1868年 3. 1871年 4. 1869年

問3 明治政府が国民から兵士を確保するために発布した、満20歳以上の男子に兵役の義務を課した法令を何という？

1. 地租改正 2. 学制 3. 徴兵令 4. 秩禄処分

問4 明治初期、全権大使として欧米へ渡り、帰国後は国内の近代化を優先する政策を進めた人物は誰？

1. 木戸孝允 2. 岩倉具視 3. 西郷隆盛 4. 伊藤博文

問5 明治政府の新しい政策や税制度に対して、不満を持った農民たちが集団で起こした反乱や抵抗運動を何という？

1. 一揆 2. 打ちこわし 3. 強訴 4. 逃散

問6 県令とともに地方を直接統治する役割を担った、府を統治する役職を何という？

1. 参議 2. 公卿 3. 太政大臣 4. 府知事

問7 明治政府が廃藩置県を実施した年は何年？

1. 1873年 2. 1871年 3. 1868年 4. 1869年

問8 明治天皇が神々に誓う形で示し、政治の基本方針とした文書を何という？

1. 大日本帝国憲法 2. 政体書 3. 五箇条の御誓文 4. 五榜の揭示

問9 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして多数決で政治を決めることを表す言葉は？

1. 公論 2. 専制 3. 朝議 4. 封建

問10 戊辰戦争の舞台となった、北海道にある都市の名前は？

1. 横浜 2. 函館 3. 新潟 4. 長崎

問11 明治政府において、初代の内務大臣にあたる官職に就き、殖産興業を推進した役職を何という？

1. 参議 2. 太政大臣 3. 内務卿 4. 右大臣

問12 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？

1. 納税額 2. 収穫量 3. 地租率 4. 地価

問13 新政府軍と旧幕府軍が激突した、明治維新の戦いの発端となる年は何年？

1. 1868年 2. 1869年 3. 1867年 4. 1871年

問14 明治新政府が旧幕府軍との戦いに勝利し、全国を統一した一連の内戦を何という？

1. 西南戦争 2. 戊辰戦争 3. 日清戦争 4. 日露戦争

問15 戊辰戦争の最後の戦いとして、新政府軍と旧幕府軍が北海道で争った戦争を何という？

1. 上野戦争 2. 西南戦争 3. 箱館戦争 4. 会津戦争

問16 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？

1. 江戸城 2. 首里城 3. 二条城 4. 五稜郭

答え合わせ・解説

問1	答え 1 帯刀	1876年の「廃刀令」により、公務中を除き士族が刀を腰に差すこと（帯刀）が禁止されました。これにより、武士の象徴が取り払われ、士族と平民の身分的な境界が形式的にも解消されました。
問2	答え 4 1869年	1869年、薩摩・長州・土佐・肥後の四藩主らが主導し、版籍奉還が行われました。これにより、藩主は藩知事に任命されましたが、領地と領民の支配権を天皇（政府）に返上することとなりました。
問3	答え 3 徴兵令	1873年に出されたこの法令により、満20歳以上の男子は兵役の義務を負うことになりました。これにより、武士だけが戦う時代は終わり、国民皆兵の体制が整えられました。
問4	答え 2 岩倉具視	1871年に岩倉具視を全權大使とする使節団が派遣されました。帰国後の岩倉は、海外渡航で痛感した日本の遅れを挽回するため、性急な対外拡大を抑え、国内の近代化と富国强兵を優先する方針を確立しました。
問5	答え 1 一揆	これらの急激な社会変革に対し、農民たちは「一揆」を起こして学校を焼き払ったり、役所を襲撃したりして不満を表明しました。特に新制度導入直後の混乱期には、各地でこうした抵抗運動が多発しました。
問6	答え 4 府知事	明治政府は東京・京都・大阪などの主要な都市を「府」とし、そこを治める長官として府知事を任命しました。また、その他の地方は「県」とされ、同様の役割を持つ県令が派遣されました。これらは中央政府の命令を地方に伝える行政の末端機関としての機能を持ちました。
問7	答え 2 1871年	明治政府は1871年に廃藩置県を断行しました。藩を完全に廃止し、中央政府が任命した府知事や県令が地域を治める体制へ移行しました。これにより、地方の力は中央へと集中されることになりました。
問8	答え 3 五箇条の御誓文	1868年に発表された「五箇条の御誓文」は、新しい国家建設の理念を明文化したものです。「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という一節は、広く意見を募り、合議によって政治を決定するという民主的な方向性を示した画期的な内容でした。
問9	答え 1 公論	「公論」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という言葉に含まれる概念です。これは、特定の支配層だけで物事を決めるのではなく、広く会議を開き、多くの人々の意見を聞いて議論を通じて結論を出すという、近代的な民主主義の芽生えを示す方針です。
問10	答え 2 函館	
問11	答え 3 内務卿	1873年に設置された内務省の長官を内務卿と呼びます。初代の内務卿には大久保利通が就任し、殖産興業政策を強力に推進しました。このポストは後の内閣制度における内務大臣へと引き継がれました。
問12	答え 4 地価	明治6年（1873年）の地租改正により、土地の生産性を評価して地価が決定されました。この地価を基に、土地の所有者が地価の3%を現金で納税する仕組みが確立されました。これにより、豊作・凶作に関わらず政府は一定の収入を確保できるようになりました。
問13	答え 1 1868年	1868年、京都近郊の鳥羽・伏見において、新政府軍と旧幕府軍が激突しました。この戦いをきっかけに、日本各地を巻き込む戊辰戦争が本格化しました。当時の近代兵器を備えた新政府軍の勝利により、武力による政治の主導権が新政府側に確定しました。
問14	答え 2 戊辰戦争	1868年の鳥羽・伏見の戦いから始まり、東北地方、最後は北海道の箱館まで続いた内戦を指します。近代的な軍制を整えた新政府軍が、旧幕府の残存勢力を次々と制圧しました。この戦いを通じて、日本は武家による封建制から、天皇を頂点とする近代的な統一国家へと大きく舵を切ることになりました。
問15	答え 3 箱館戦争	新政府軍はこれを反乱とみなし、陸海軍を投入して討伐を行いました。函館周辺の各地で激戦が繰り広げられ、最終的に旧幕府軍が降伏することで戊辰戦争は幕を閉じました。
問16	答え 4 五稜郭	五稜郭は、江戸時代末期に築造された日本初の本格的な西洋式城郭です。榎本武揚を中心とする旧幕府軍は、ここを拠点に「蝦夷共和国」の樹立を試みましたが、新政府軍の総攻撃を受けました。1869年に降伏し、戊辰戦争は完全に終結しました。